

2017年9月20日

各位

GMOクリックホールディングス株式会社
(コード番号: 7177 東証 JASDAQ)

GMOコイン子会社化のお知らせ ～仮想通貨業界の発展に向けて成長を加速～

GMOインターネットグループのGMOクリックホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区 代表執行役社長:鬼頭 弘泰 以下:当社)は、本日、仮想通貨関連事業を展開するGMOコイン株式会社(以下、GMOコイン。)の実施する第三者割当増資を全額引き受けることにより、同社を連結子会社化することを決議しましたので、お知らせいたします。

■連結子会社化の目的

当社グループは、「金融サービスをもっとリーズナブルに もっと楽しく自由に」の企業理念のもと、インターネットを活用した証券取引やFX取引などを提供するインターネット金融事業を展開しています。「誰もが、いつでも、どこでも、あらゆる金融関連商品・サービスを便利に取引できる世界」の実現を目指し、近年においては、2016年7月のあおぞら銀行グループとGMOインターネットグループで進める新ネット銀行プロジェクトへの資本参加や2016年10月のGMOコイン設立時に35%出資するなど、従来の事業に加えて、新しい金融領域での取り組みを積極的に進めています。

非中央集権的な価値交換手段として注目を集める、ビットコインなどの仮想通貨は、支払・決済手段、送金手段としての導入が進められるとともに、投資対象としての需要も急速に拡大しつつあります。ビットコインの時価総額は、年初から9月上旬までの間に約5倍にまで上昇[※]し、その取引数量も急増しています。仮想通貨は、法規制等の整備とともに、今後もその流通量が増加し、大きな成長が見込める分野であると考えています。仮想通貨業界の黎明期であるこの時期に、GMOコインとの連携をより強化し、当社グループがこれまでFX事業で培ってきたノウハウ・技術を同社での事業に活かすことで、より利便性の高いサービスを実現し、仮想通貨という新しい業界の健全な発展に貢献してまいります。

※coinmarketcap調べ。

■GMOコインについて

GMOコインは、改正資金決済法が公布され、国内の事業環境が整備されたことを受けて、2016年10月に設立され、2017年5月31日より、仮想通貨(ビットコイン)の購入・売却サービスやレバレッジ取引サービスを本格的に提供しています。本格的なサービスの提供から約3カ月半の9月現在までに、取引高は1日300億円を超える日もあるなど拡大し、顧客数や預り資産も順調に伸びています。

— GMOコインの特長1：相対取引ならではの取引環境の提供

GMOコインのサービスは、仮想通貨取引所ではありません。お客様とGMOコインの相対での取引となるため、取引所でビットコインの売買を行うときのように、板に表示されている最良気配より不

利な価格で約定してしまうということがなく、提示されている価格でのビットコインの売買が可能です（※）。

また、買いたいときに買いたい価格で買える、売りたいときに売りたい価格で売れるという流動性を確保し、お客様の投資機会を最大限に活かす取引環境を提供するとともに、損切りする場合においても損失を最小限に抑えることが可能となり、お客様のリスク管理の一助となります。

※但し、レバレッジ取引の場合は、価格変動時に成行注文等を発注すると、提示された価格と約定した価格との間に差異（スリッページ）が発生することがあります。また、GMOコインが提示するビットコインの価格は売付けと買付けの価格とが異なっています。

— GMOコインの特長2：使いやすさ・利便性・安心を実現

GMOコインの提供するサービスは、お客様の使いやすさ、利便性並びに安心にこだわっています。

- ・24時間/365日、土日祝日も取引が可能
- ・数十円からの小額取引が可能
- ・PC/スマートフォンでのお取引に完全対応
- ・仮想通貨FXに特化したスマホアプリ対応
- ・ほぼ全ての入出金/お取引手数料が無料
- ・電話やチャットでの充実したサポート体制
- ・口座お申込後、最短で翌日からのお取引が可能
- ・分別管理や仮想通貨の盗難対策の実施

■今後の展開

(1) 取扱通貨の拡充・サービスの拡充

GMOコインは、2017年内に、取引量拡大が注目されているイーサリアムを含むアルトコイン5通貨の仮想通貨購入・売却サービスを順次開始する予定です。また、年内にアルトコインのレバレッジ取引サービスの提供開始を予定している他、取引ツールの拡充や決済サービスなどを導入し、より多くのお客様に使っていただける利便性の高いサービスを実現してまいります。

【今後の取扱開始予定】

9月下旬	イーサリアム (ETH) / ビットコインキャッシュ (BCH)
10月	ライトコイン (LTC) / イーサリアムクラシック (ETC)
11月	リップル (XRP)

(2) 仮想通貨取引の流動性の確保

当社の親会社であるGMOインターネット株式会社は、仮想通貨の採掘(ビットコインマイニング)事業への参入を9月7日に決定し、2018年上半期より次世代マイニングセンターの運営を開始することを予定しています。その後の展開として、GMOコインは、同事業によってマイニングされた仮想通貨の供給を受ける予定です。これにより、GMOコインは、ビットコインを始めとする仮想通貨を低コストで調達することが可能となり、それをお客様に還元することで、より低コストで使いやすいサービスの提供へとつなげてまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

●GMO クリックホールディングス株式会社
経営企画部
TEL : 03-6221-0183

【GMO クリックホールディングス株式会社】 (URL : <https://www.gmo-click.com/>)

会 社 名	GMO クリックホールディングス株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 20 番 1 号 渋谷インフォスター
代 表 者	代表執行役社長 鬼頭 弘泰
事 業 内 容	金融商品取引業等を行うグループ会社の経営管理ならびにこれに附帯する業務
資 本 金	568 百万円

【GMO コイン株式会社】 (URL : <https://coin.z.com/jp/>)

会 社 名	GMO コイン株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 20 番 1 号 渋谷インフォスター
代 表 者	代表取締役社長 若松 剛史
事 業 内 容	仮想通貨関連事業
資 本 金	375 百万円